



東京PCB廃棄物処理事業だより (No.55)

東京 PCB 廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での平成30年7月～9月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	7月～9月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	47台	3,522台
コンデンサ類	1,704台	58,634台

* 連結コンデンサは、内部に含まれる台数でカウントしています。

* 低濃度 PCB 廃棄物については、平成25年6月に処理を完了いたしました。

東京スーパーエコタウン協議会事業

「ビーチクリーンアップ in 城南島2018」に参加しました

10月20日、当事業所が加入する東京スーパーエコタウン協議会^(※)事業の一環として、城南島海浜公園の清掃活動に参加しました。この活動は、城南島海浜公園ビーチクリーンアップ実行委員会が主催する活動で、大田区城南地区の企業、東京スーパーエコタウン協議会の企業が参加して毎年行われております。当日は天候にも恵まれて家族連れも含め多数の参加者により、砂浜に打ち上げられた木・缶・ペットボトルなどが回収され、活動後はきれいな砂浜に甦りました。

当事業所は東京スーパーエコタウン協議会の一員として、今後も引き続き各種地域活動に積極的に取り組んで参ります。



ビーチクリーンアップ活動

(※) 東京スーパーエコタウン協議会 = スーパーエコタウン内の12事業者が相互に協力連携し、事業効率の向上を図ることを目的に設置 (東京スーパ-エコタウン) HP: <http://www.ecotown-tokyo.jp/>

◎スーパーエコタウン事業とは (※東京スーパーエコタウンHPから抜粋)

東京都は、首都圏の廃棄物問題の解決と環境産業の立地を促進し、循環型社会への変革を推進することを目的に、国の都市再生プロジェクトの一環として、東京臨海部において、都有地を活用した廃棄物処理・リサイクル施設の整備を進めてきました。これまでに、中央防波堤内側地区には、PCB廃棄物処理施設及びガス化溶融等発電施設が稼働し、また城南島地区には、建設混合廃棄物リサイクル施設、廃情報機器等リサイクル施設、食品廃棄物リサイクル施設及びがれき類・泥土リサイクル施設が稼働しました。都は、都内処理率の向上と最終処分量の削減を推進し、廃棄物問題の解決を促進するため、先進的で信頼性の高い廃棄物処理・リサイクル施設の整備を進めます。

救命講習会を開催しました

10月4日、臨港消防署救急係の方を講師にお招きして、JESCO社員および運転会社社員の計14名を対象に救命講習会を開催しました。

講習会では、胸骨圧迫をはじめ人工呼吸およびAED(自動体外式除細動器)による心肺蘇生法について、人形を用いた実地訓練を行い、また、気道異物除去法や応急手当についての講義を聴講しました。



人工呼吸心肺蘇生法



AED心肺蘇生法

緊急事態に遭遇した場合を想定した訓練を通じて、救急・救命の重要性を再認識するとともに、的確な応急対応の知識と技術を習得する有意義な講習会となりました。

自衛消防活動審査会に参加しました

9月14日、東京消防庁臨港消防署において、平成30年度自衛消防活動審査会が開催されました。

審査会には当事業所の代表として、運転会社の東京環境オペレーション(株)社員2名が参加して、屋内消火栓操法を実演しました。

本審査会への参加は今年で4回目となりますが、参加した代表2名の的確かつ機敏な操法動作は、審査員から高い評価を得て、見事初優勝を果たしました。

今回の結果を励みに、有事の際に迅速な消防活動が行えるよう取り組んで参ります。



屋内消火栓操法の実演



優勝チーム(左から)岩田さん、佐々木さん

ゴーヤ栽培で遮光遮熱対策を実施しました

夏場の省エネ対策の一環として、1階事務室南東面の窓に、遮光遮熱を目的にゴーヤを栽培しました。

今年は記録的な猛暑となりましたが、ゴーヤの成長は著しく、窓を覆い尽くす“緑のカーテン”は夏の強い日差しを遮ると共に、例年を上回る数の実を付けて、省エネ効果を上げる一助となりました。

育ったゴーヤは希望する社員に分配して食され、社員の夏バテ防止にも役立ちました。



成長したゴーヤ

環境報告書 2018 を発行しました

平成29年度の当社の事業活動に係わる環境配慮の取り組みをまとめた『環境報告書 2018』を9月に発行しました。

この報告書は、当社の環境と安全に対する取り組みを積極的にお知らせするために毎年発行しているものです。

また、環境保全に関する取り組みやPCB廃棄物の処理実績に加えて、トピックスとして2017年6月に策定した中長期経営計画の達成に向けた当社の取り組み目標を掲載するとともに、労働安全衛生、保安防災、従業員教育、地域とのコミュニケーション、PCB廃棄物処理事業検討委員会等についても記載しています。

発行に当たっては、開示情報の信頼性確保のため、第三者審査を実施しています。

※『環境報告書 2018』は、当社のHPにも掲載しておりますので、是非ご覧ください。

<http://www.jesconet.co.jp/company/pdf/environrep2018.pdf>



環境報告書 2018

第2四半期（7月 - 9月）施設見学状況

平成30年7月から9月までの間、保管事業者、官公庁及びスーパーエコタウン見学会の参加者等、8団体127名の方々に施設見学にお越しいただきました。

	7月	8月	9月	計
団体数	1団体	4団体	3団体	8団体
見学者数	17名	86名	24名	127名

※見学を希望される場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京PCB処理事業所
〒135-0064 江東区青海三丁目地先（中央防波堤内側埋立地内）
TEL03-3599-6023

<http://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>